

# 第10回加速器施設安全シンポジウム プログラム

日時：2026年1月29日(木) 10:00～16:30

会場：東海村産業・情報プラザ(アイヴィル)（茨城県那珂郡東海村舟石川駅東3-1-1）

開会セッション

( 10:00 – 10:15 )

開会の挨拶

J-PARCセンター 宮本 幸博

注意事項説明

セッション1 (座長:中根 佳弘)

( 10:15 – 12:00 )

1. KEKにおける教育訓練のオンライン化への取り組み

高エネルギー加速器研究機構 放射線科学センター 岸本 祐二

2. e-learningによる放射線教育の現状と課題:システム構築から運用まで

理化学研究所 安全管理部和光安全管理課 青島 達之

3. J-PARCにおける放射線安全教育のオンライン化への取り組みと

熱中症対策を考慮したつなぎ服の整備

J-PARCセンター 安全ディビジョン 関 一成

<昼食休憩>

( 12:00 – 13:00 )

セッション2 (座長:谷 教夫)

( 13:00 – 14:10 )

4. 線型加速器の停止・撤去における許認可手続き:事例を通じた方法と実務の紹介

スプリングエイトサービス(株) 滝北 晋輔

5. NanoTerasuにおける放射線管理・教育・各種手続きのオンライン化への取り組み

量子科学技術研究開発機構 NanoTerasuセンター 萩原 雅之

コーヒータイム / ポスター展示

( 14:10 – 15:00 )

セッション3 (座長:山崎 寛仁)

( 15:00 – 16:20 )

6. RCNPにおける放射線安全教育と全国のRI施設で発生したヒヤリハット事例を  
ベースにした教育訓練用教材の紹介

大阪大学 放射線科学基盤機構 鈴木 智和

7. 東北大学におけるオンライン従事者管理システムと教育訓練

東北大学 先端量子ビーム科学研究センター 渡部 浩司

8. 大型加速器施設安全の国際会議 International Technical Safety Forum (ITSF) の紹介

理化学研究所 仁科加速器科学研究所 田中 鐘信

閉会の挨拶

J-PARCセンター 春日井 好己

( - 16:30頃 )

## < ポスター掲示 >

P-1 J-PARCの加速器施設・実験施設における高温・多湿環境の改善、熱中症関連対策  
J-PARCセンター

P-2 法改正を踏まえた熱中症衛生管理の実践と現場連携  
- 効果的な対策と協力による熱中症予防の推進 -  
KEK 安全衛生推進室(つくば)

P-3 低コスト除湿で実現する熱中症対策  
KEK 素核研・田中 伸晃

P-4 J-PARC加速器の現状  
J-PARCセンター 加速器ディビジョン

P-5 NanoTerasu  
QST NanoTerasuセンター

P-6 IFMIF原型加速器(LIPAc)と安全管理の概要  
QST 六ヶ所研究所・熊谷 公紀

P-7 あいちシンクロtron光センターにおける教育訓練の現状  
あいちシンクロtron光センター・野本 豊和

P-8 東北大学先端量子ビーム科学研究センターの実験棟改修の概要と施設設備と  
加速器の協調運転の導入について  
東北大学 先端量子ビーム科学研究センター・南部 健一

P-9 放射線教育における e-learning 化の取り組み  
理化学研究所 安全管理部和光安全管理課・樋口 敏介

P-10 加速器設備における異常検知の試み  
J-PARCセンター 加速器ディビジョン・山本 風海

P-11 汚染検査のための液体シンチレーションスペクトル測定  
東北大学 先端量子ビーム科学研究センター・佐藤 和則

P-12 J-PARCハドロン実験施設における放射線検出器によるビーム標的の健全性監視  
システムの運用  
J-PARCセンター・別所光太郎、渡辺丈晃

P-13 J-PARC -General information and safety activities-  
J-PARCセンター

P-14 International Technical Safety Forum (ITSF) の紹介  
J-PARCセンター・別所光太郎、理化学研究所・田中鐘信